

サンシルバー市川だより

花屋さんの店先にたくさんさんの赤いカーネーションの花が並び季節となりました。

5月6日は立夏、暦の上では夏の始まりですが、熱中症の季節の始まりでもありません。ご利用者様には、しっかりお茶を飲んでいただき、体調の変化にも注意していきましょう。職員も水分補給をこまめに行い、特に入浴介助後は、しっかり水分と休憩をとり、熱中症を防いでいきましょう。

また5月は、環境の変化や寒暖差、コロナ禍のストレスで心身に疲れが出やすい季節です。きちんと睡眠や栄養をとり、季節の変わり目を元気に過ごしていきましょう。



今年度の年間目標

「研修会や勉強会に参加する、資格を取るなど、一人ひとりが専門知識を深め、スキルアップする」

コロナ感染予防のため、施設内研修を行うことができませんでしたが、今年度からは以前のように外部研修会に参加し、資料をまとめて後日発表する形に戻していきます。

ご利用者様により良いケアを提供していくためには、最新の技術や知識を吸収していく必要があります。介護の技術や知識は日進月歩です。研修会に参加する、専門誌を読む、資格を取るなど最新の技術や知識を吸収し、一人一人がスキルアップをしていきましょう。



コロナ5類移行後に

感染した際の療養期間や外出

5類移行後は、外出を控えるかどうかは個人の判断に委ねられます。

厚生労働省推奨

* 発症の翌日から5日間外出を控える。

* 症状が軽くなつてから24時間程度は

外出を控える

10日間が経過するまではウイルスを排出する可能性があることから、マスクの着用や高齢者との接触は控えることなど、周囲の人への配慮を厚生労働省は求めています。

文科科学省 施行規則の改定 新たな基準

* 発症日の翌日から5日間出席停止。

* 症状が軽くなつてから24時間経過するまで

で外出自粛を推奨する。

発症後、一定期間はマスクの着用を呼びかける方針です。



5類移行後も高齢者支援は継続

5類に移行してもコロナが消えたわけではありません。コロナは今も毎日約1万人の新規感染者が出ています。重症化リスクの高い高齢者が暮らす施設については、5類移行後も引き続き感染対策の徹底が必要だととして、感染対策に必要な物資の費用の助成など現在実施している支援は継続されます。

引き続き、感染対策をお願いいたします。

出勤時の情報把握をしっかりと

皆さん、仕事の前にきちんと申し送り

ノートを読んでいますか。高齢のご利用者様の健康状態は一日で大きく変わることがあり、対応法が変わっていることがあります。職員間の新しい決まりごとができてくることもあります。毎日同じではありません。情報をきちんと把握せずに仕事に入ると、事故や苦情の原因になることもあります。何かを訊かれて「昨日は休みだったのでわかりません」聞いていないので知りません」と言い訳をすることがないように、きちんと情報の把握をしてから仕事に入りましょう。

出勤時に申し送りノートを読むことは、良いケアをしていくための必須条件です。

パソコンに触れてみましょう

令和3年4月、LIFE(科学的介護情報システム)導入のため、1階～3階までパソコンを設置し現在データの入力を行っています。

今、介護現場もICT(情報通信技術)時代となつてきています。パソコンが苦手な方は、「電源を入れる」「電源を切る」という作業から始めてみませんか。誰でも最初は初心者です。自分が使う部分だけ覚えればよいので「少し使えたら」そんな気持ちで始めてみませんか。

編集後記

5月6日(土)は満月、フラワームーンと呼ばれています。ちょうどこの時期は色とりどりの花が咲くため名づけられました。気持ちの良い季節、お月見をして心を癒してみませんか。

介護部長

